

人材マッチング事業

[企業支援ネットワーク] Q&A

Q. 利用回数に制限はあるのですか？

A. 利用回数に制限はありませんが、1団体または1企業あたり年度内に皮産連が支援できる上限額は50万円までですので、この上限を超えた費用は自己負担となります。

Q. 登録されていない専門家の支援を受けたいのですが？

A. 専門家に「企業支援ネットワーク」のアドバイザー登録をお願いしてください。アドバイザーとして登録されれば3分の1のご負担でアドバイザーによる支援を受けることができます。

※ただし、この専門家の情報は「アドバイザー公開情報閲覧webサイト」に公開され、情報開示依頼があれば全登録情報を開示することになります。

Q. 自分もアドバイザーとなり、若い人に技術を教えたいのですが？

A. 是非、アドバイザー登録をお願いします。人材マッチング事業では、熟練した技術を次世代に伝承すること、国内皮革製品技術の底上げを図ることも重要な役割と位置づけています。

Q. アドバイザーにはどこまで支援を依頼してよいのですか？

A. アドバイザーは、専門知識、実務経験やノウハウを活かしたアドバイスを行うものであり、申請代行や市場調査など実務的な業務または取引先などの斡旋は依頼できません。

※ただし、支援終了後にアドバイザーと個別に契約を結ぶことや業務を依頼することなどを妨げるものではありませんが、個別契約や依頼などの結果トラブルが生じた場合、皮産連は一切責任を負いません。

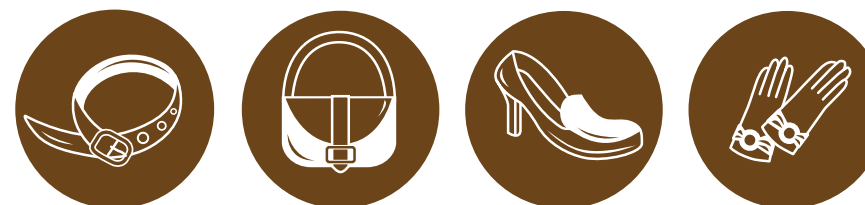
Q. 利用申請書などはどこで入手できるのですか？

A. 皮産連ホームページ内にある「企業支援ネットワーク」のwebサイトから、情報開示依頼書・利用申請書・活用レポートなどの様式がダウンロードできます。

※pdf形式の他に、直接入力可能なexcel形式のファイルもあります。

Q. 利用申請はいつでも受け付けていますか？

A. 予算の執行状況によっては年度の途中で受付けを終了している場合がありますので、支援の利用を希望される場合はお早めに利用申請してください。



皮産連は「やる気のある企業を応援」するために皮革産業に特化したアドバイザーによる支援をご提供します。(利用者には支援費用の1/3をご負担願います。)

「皮革産業に新しい知恵と息吹きを」

皮革産業の振興・発展を図る [企業支援ネットワーク]のご案内

新たな発見と創造は、人の交流から。

畑が違う人だから、見えることがある。

その道の専門家だから、見逃さないことがある。

企業発展のために、一度、専門分野のアドバイザーを招いてみませんか。

- 消費者の「生の声」を知っているシューフィッターの意見を訊きたい。
- ベルトの切り目処理をこのバッグでも取り入れたい。
- しぼり加工を低コストで実現したい。
- アパレル業界で活躍しているデザイナーのアドバイスが欲しい。
- 「実物と色やサイズが違う」などweb上の問題を解決したい。

お問い合わせ先

一般社団法人 日本皮革産業連合会(皮産連) 企業支援ネットワーク担当

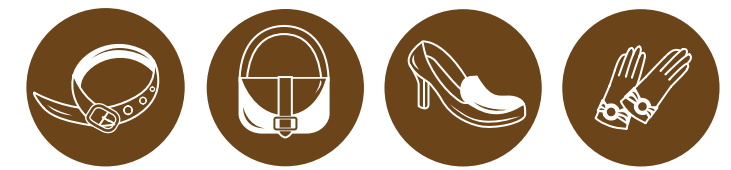
Japan Leather and Leather goods Industries Association (JLIA)

東京都台東区駒形1-12-13 皮革健保会館7F 〒111-0043

phone:03-3847-1451 fax:03-3847-1510

<http://network.jlia.or.jp>

専門知識、スキルに通じたアドバイザーをネットワーク。 あなたの事業発展のための新しい息吹としてご活用ください。



皮産連の「企業支援ネットワーク」は、皮革産業の振興・発展を図るために、業界の内外より技術・管理・販売の分野で活躍する人材をアドバイザーとしてネットワーク化。皮革産業に携わる企業及び正会員のみならず必要とするさまざまな専門知識やスキルを積極的にご活用いただき、事業の拡大を図っていただくための支援プログラムです。

時代は、世界は、「メイドインジャパン」の真の良さを求めています。時代が求める真の価値とは、何か。国内そして世界の消費者マインドを掴むには、どんな自己変革が必要なのか。業界に新たな視点と知恵を迎えることで、新たな可能性を創出し、相互発展に寄与したいと願っています。

- ◎このところの売上の低迷を、なんとか打開したい!
- ◎後継者問題が深刻だ。なんとかできないだろうか?
- ◎海外へ市場を広げるにはどうすればよいのだろうか?
- ◎ブランド戦略は、どのようにすればよいのだろうか?
- ◎匠の技は活かしつつ、生産性を効率よく高めたい!

あなたが求める専門家に出会えるかどうか、アドバイザーリストをチェックしてみてください。
※アドバイザー公開情報は随時更新します。

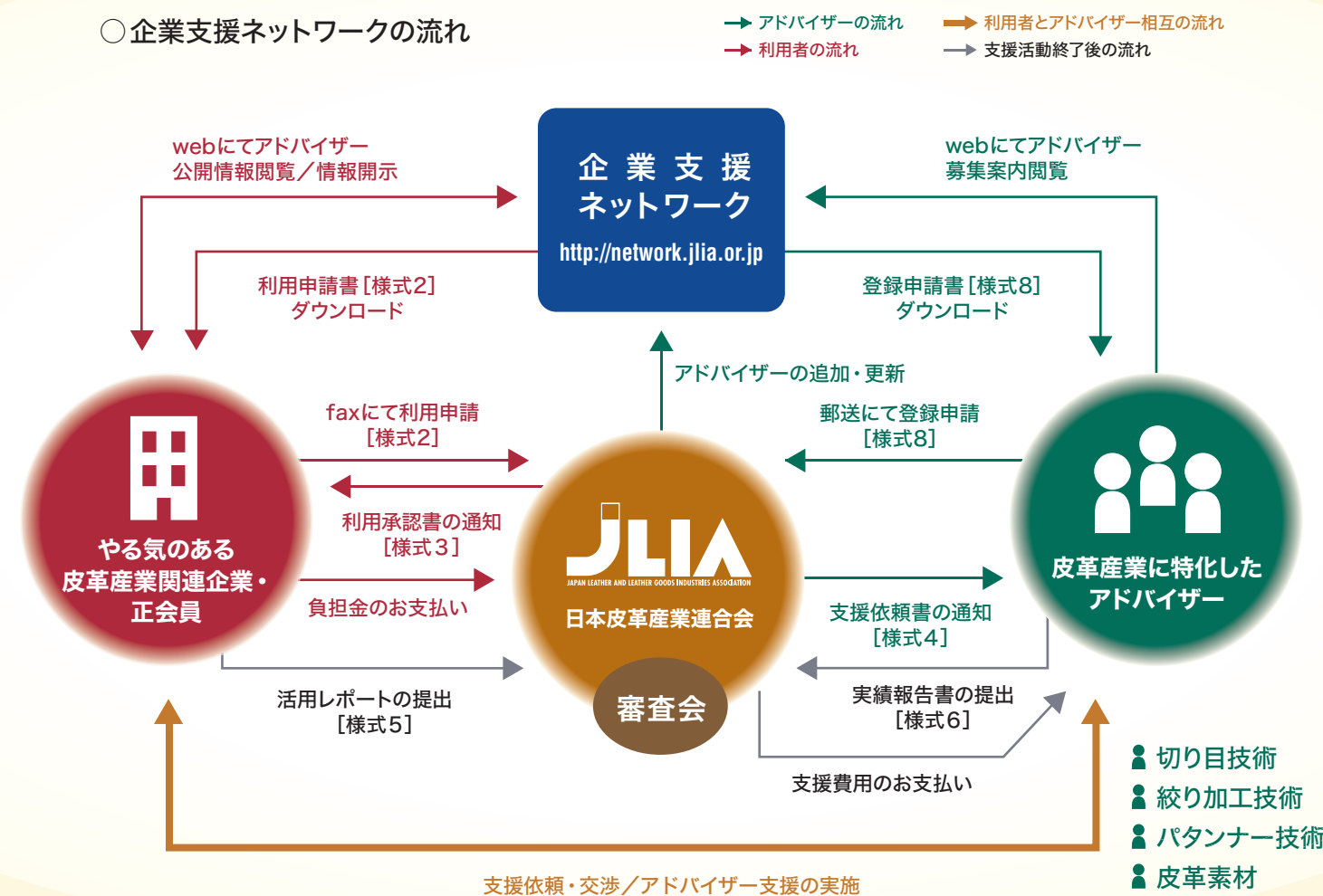
支援利用の手順

(利用者:皮革産業に携わる企業及び正会員)

アドバイザーの公開情報を「企業支援ネットワーク」のwebサイトで閲覧のうえ、すべての登録情報を必要とする場合は、情報開示を依頼してください。

- 1 開示されたアドバイザーのすべての登録情報をご覧のうえ、支援提供を希望される場合は、直接、①支援内容 ②日程 ③場所 ④費用などについてアドバイザーに支援交渉を行ってください。
- 2 支援交渉がまとまりましたら、「利用申請書」をご提出ください。
- 3 審査会で承認した後、「利用承認書」を通知いたします。
- 4 支払期限までに、負担金をお支払いください。
※負担額については「支援費用などについて」をご覧ください。
- 5 利用承認書に基づき、アドバイザー支援を受けてください。
※支援の現場を視察させていただく場合があります。
- 6 支援終了後20日以内に「活用レポート」の提出が義務づけられます。

○企業支援ネットワークの流れ



支援提供の手順 (アドバイザー)

皮革産業に特化した専門知識とスキルを有する人材を業界の内外から募集・登録し、支援提供を希望される皮革産業に携わる企業及び正会員(利用者)にアドバイザー支援を行います。

- 1 登録申請された情報のうち、“性別、年齢、アドバイス可能な専門分野・得意分野、自己PR・メッセージ”のみを「企業支援ネットワーク」のwebサイトで公開します。
- 2 利用者から情報開示依頼があった場合、登録申請されたすべての情報をfaxで開示します。
- 3 利用者より、直接、①支援内容 ②日程 ③場所 ④費用などについて支援交渉が行われます。
- 4 支援交渉がまとまりましたら、利用者より「利用申請書」が皮産連に提出されます。
- 5 審査会で承認した後、「支援依頼書」を通知いたします。
- 6 支援依頼書に基づき、アドバイザー支援をご提供ください。
※支援の現場を視察させていただく場合があります。
- 7 支援終了後20日以内に「実績報告書」の提出が義務づけられます。
- 8 皮産連よりアドバイザー支援費用をお支払いします。
※専門家謝金として、支援に要した費用から源泉徴収所得税を差し引き(個人口座の場合)、一括して口座振込によりお支払いします。

- 切り目技術
- 絞り加工技術
- パタンナー技術
- 皮革素材
- 在庫管理
- 品質管理
- 販売技術
- シューフィッター
- デザイン
- ファッション
- トレンド
- webサイト など

○支援費用などについて

- 皮産連は、皮革産業に特化したアドバイザーによる支援をご提供します。
- ただし、アドバイザーによる支援利用者には、支援に要する費用(旅費及び専門家謝金)の3分の1をご負担いただきます。
- なお、皮産連が支援できる上限額は1団体または1企業あたり年度内50万円までですので、この上限を超えた費用は自己負担となります。
- アドバイザーには、実製作や書類申請、取引先の斡旋などは依頼できません。
- アドバイザー支援終了後20日以内に、支援利用者からの活用レポートの提出が支援条件となります。
※活用レポートの概要を皮産連の広報誌などに掲載します。
- 申請の同一年度内で支払いが完了するものに限ります。
- 申請された費用の用途と他団体からの助成金などの用途が同じ経費への支出と重なることは認められません。

詳細はこちらから <http://network.jlia.or.jp>

利用規約・様式なども上記URLよりダウンロードいただけます。